

第18回遠軽町芸術文化交流プラザ建設検討協議会会議録

- 日時 令和3年3月30日（火） 午後3時00分
- 場所 遠軽町役場 3階 大会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容 以下のとおり

1 開 会

＜事務局＞

第18回遠軽町芸術文化交流プラザ建設検討協議会を開催いたします。

本日の会議には、本間委員、平間委員から欠席の御連絡をいただいております。高橋委員については遅れて出席するとの連絡をいただいております。

前回会議は令和2年7月2日の開催しており、開催期間がしばらく空いてしまいましたが、新型コロナウイルス対策のためご了承いただければと思います。

2 報 告

(1) 建設工事の進捗状況について

説明：事務局 林係長

説明要旨
<p>昨年7月の開催で説明いたしました建設工事の工期延長以後の状況につきまして説明させていただきます。</p> <p>令和2年9月7日定例議会におきまして、工期延長に伴う工事費の補正予算が可決され設計変更をおこない、当初令和3年3月10日までの工期を令和4年2月28日に変更、そして令和2年度、令和3年度の工事でき形に対する年割額の変更契約を交わしたところであります。</p> <p>工事の進捗状況等につきましては、本日、石本建築事務所様に会議出席をしていただいておりますので、石本建築事務所様に説明をしていただきたいと思います。よろしくお願いたします。</p>

説明：石本建築事務所 川上 氏

説明要旨
<p>先程説明にありましたが、工期につきましては約1年の延長となり、新たに工程の見直しをおこないました。現在令和3年3月で全体工程の半分かيرいの内容となっています。工事の進捗を表すときに、でき形をパーセンテージで表現します。現在は50%前後くらいです。建物工事のでき形は最初のうちはゆるやかにパーセンテージが進みますが、内装工事に入ってくると急激に100%に近づいていく傾向にあります。なので現在50%ですが、工事が遅れているということではありません。</p> <p>今の工事状況について説明いたします。工事の順序として、最初は土工事から始まり、そして基礎工事、鉄骨工事と進みます。鉄骨工事では建物が建ちあがっていき、1階躯体工事、</p>

2 階躯体工事に進み、現在は高層階のコンクリート工事を行っており、現場に行くと窓枠（サッシ）が見え始めています。今後は外装材が施工されていきます。

7月～9月頃になると足場が徐々に外れてきますので、外観が分かってくると思います。そして職人さんが内装工事に取りかかり、2月の完成を目指していきます。

工事の説明については以上です。

【意見】

発言者	内容
アドバイザー	現場を見学できるのはいつ頃になりますか。
石本建築	まずは安全面の確保が必要となりますので、屋根の部分が施工されて、防水工事が施されて、建物内は歩けるようになりましたら見学の機会が設けられます。
伊藤会長	ほかに質疑はありますか。 質疑がなければ、次に進みます。

説明：石本建築事務所 川上 氏

説明要旨
<p>それでは外装について説明させていただきます。資料1をご覧ください。</p> <p>外装仕上げをどういったものを選定したか説明します。設計のときにも説明しておりますが、どういった考えで外装を計画していったかをおさらいさせていただきます。</p> <p>今回のデザインでは遠軽町ならではのデザインを考え、ジオパーク、瞰望岩をデザイン要素として抽出して取り入れました。ボリューム感を表現するため量塊（岩の塊）や地層を表現するため層をデザイン要素として取り入れました。</p> <p>のっぺらとしたデザインではなく、部分的に塊を表現し外観に変化を与える。水平基調を表すのに目地を横使いして、層を表現しています。</p> <p>次にデザインアクセントとしまして、遠軽町は黒曜石があります。黒曜石は直接使用することはできませんが、カラーを使用できないか、もう1つは木材、基幹産業である木材を上手く取り入れて建物に構成できないか、そしてもう1つは吹奏楽、建物にリズム感を取り入れることができなにかを考えました。そう言った所を感じながら建物を観ていただければ楽しめるのではないかと思います。</p> <p>次に外装の素材について説明いたします。1階のベージュ色部分はタイルを選定しました。この建物で主に使われている素材は、コンクリート、タイルそしてガラス面と3つの主要素材で構成しております。この3つは耐久性、耐候性に優れていて長期間のことを考えて選定しました。2階部分の一部には黒曜石の黒を塗装し、デザインアクセントをつけています。黒はほかの色を引き立たせる要素があります。1階のベージュの選定いたしました理由は、大地の色を表現しました。雪の白色の景色でもこの色は映えて見えます。ベージュと黒と雪のコントラストが映えて見えることを想定して選定させていただきました。岩見通側にガラスのカーテンウォール、ガラスサッシの中に遠軽町産の木材を使用したルーバーを施します。ガラスは透明なので外からでもルーバーが見え、外からでも木材の要素を感じ</p>

ることができると思います。建物の上の方はコンクリートの使用となります。1階のタイル部分の色と同じ構成となり、以上が外装の素材について説明を終わります。

(サンプルを観覧)

大ホールの壁の一部に、前回の東京オリンピックの時に植樹をしたオリンピック展示林のパイン材を使用します。全国でも1本1本をちゃんと管理していたのは、遠軽町だけです。今回ちょうど使用できるくらいに育ちましたので、是非ともこの木材を使用させていただきたいと思っております。実際の色については検討中でございます。木目がしっかり分かるような色に設定したいと考えております。横基調を採用したいと考えておりますので、150cm~300cmくらいに木材をカットして横使いにして内装を仕上げていきたいと考えています。

【意見】

発言者	内容
アドバイザー	内壁のパイン材と反響板との色の連携はどうなりますか。
石本建築	反響板の色も検討中ですが、近い色と考えています。
伊藤会長	完成したときの全体の色は違って見えると思うが。
石本建築	実際の人々の視覚は、大きく見れば見るほど薄く見えます。そのくらいの色の変化はあると思います。

(2) 遠軽町芸術文化交流プラザの備品購入について

説明：社会教育課 中南係長

説明要旨
<p>資料2をご覧ください。</p> <p>備品の購入につきましては、令和2年度当初予算におきまして、1億6千万円を計上していたところでありますが、工期延長に伴いましてヤマハフルコンサートグランドピアノ「CFX」の購入契約のみとなっております。CFXの当初納期につきましては、令和3年3月26日納期と準備を進めておりましたが、株式会社ヤマハミュージックリテイリングと打ち合せを重ねまして、納期を1年延長しまして令和4年3月26日を予定としているところです。新年度に入りまして、ピアノの製造と選定の工程を実施していきたいと考えております。</p> <p>令和3年度当初予算につきましては、令和2年度と同額の1億6千万円を計上しております。約1年間の工期延長に伴い、備品についても内容の見直しをおこないました。購入価格の改定がありまして増額となります。増額の理由としましては、新型コロナウイルスの影響を受け原材料の高騰も増額の要因となります。もう1つは購入備品の配置の見直しをおこないました。例えば空きスペースを有効活用した家具類の配置見直しおこない、多くの利用者が利用しやすいように見直しました。</p> <p>次に東京オリンピック・パラリンピックに関わる展示林のオリジナル家具作製を計画しているところです。台数は多くはないですが、家具の展示を通してオリンピックと遠軽町との関わりに関心を持ってもらえるように取り組みを検討しております。</p>

最後に2年前から大ホールで使用する備品について検討してきたところですが、改めて専門家の意見聴取と他公共文化ホールの事例を反映いたしまして、大ホール備品の購入見直しを行ったところです。湧別町のさざ波、美幌町のびほーる等視察をおこない、メトロプラザ大ホールに適した道具類を見直し、様々なことに対応できるよう考えております。

【意見】

発言者	内容
伊藤会長	報告2について質疑はありますか。
本田委員	新型コロナウイルスの感染対策でソーシャルディスタンスが言われていますが、空きスペースの活用で密にならない対応は考えていますか。
社会教育課	現在は通常利用の導入を考えております。導入後も現在と同じような対応が求められていれば、椅子の配置間隔を空ける、椅子の数を減らす等、指定管理者と対応を考えていきます。

(3) 遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業について

説明：社会教育課 中南係長

説明要旨
<p>資料3をご覧ください。</p> <p>遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業について、これまで建設検討協議会で定められました管理運営方針に基づきまして、開館後の事業計画を踏まえた記念事業の実施を教育部社会教育課が主管となり準備を進めてきたところであります。</p> <p>建設検討協議会事業部会で検討された開館記念事業に係る方針といたしまして6点ございます。</p> <p>1) 遠軽町芸術文化交流プラザは、「吹奏楽のまち」の文化を継承し、新たな交流・発見を創出させるとともに、施設を通して賑わいの創出や幅広い世代の交流促進を目的としていることから、多くの町民が高い関心を示す事業内容について具体的な検討をおこなうこと。</p> <p>2) 事業の企画立案に当たっては、特定の分野や個人的趣向に偏らない事業内容の検討に十分配慮すること。</p> <p>3) 開館記念事業の開催期間は、施設開館後より概ね1年間と位置付け、2カ月に1事業程度の開催が望ましいこと。</p> <p>4) 開館記念事業が行われる期間はオープニングイヤーと位置付け、遠軽町（または教育委員会）の主催とし、開催に係る事業経費は町負担とすること。</p> <p>5) 地域に根差した芸術文化活動を永年にわたり継承するため、若い世代の人材の発掘及び育成に努めること。</p> <p>6) 開館記念事業終了後、住民の主体性を尊重した芸術文化振興に係る組織の設立について検討をおこなうこと。</p> <p>以上の方針に基づきまして、教育委員会は令和2年4月1日付で遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業運営委員会要綱を制定したところです。</p>

第1回会議を令和2年6月29日に開催しております。第1回会議で委員として協力いただける12名について委嘱状を交付したところであります。

会議の内容については、先程説明いたしました開館記念事業に係る6つの方針、そして会長、副会長を選出しました。会長は町内で音楽活動をされている杉森広隆様、副会長は町内で文化活動されている藤田琴絵様に役についていただいております。その他、建設の概要、管理運営方針、今後のスケジュールを確認したところでありますが、その後工事の工期延長が正式に決まり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けまして、中々会議の開催ができませんでしたが、令和3年3月25日に第2回会議を開催しました。第2回会議内容につきましては、現在の建設状況について説明をおこない、開館記念事業に係る方針の見直しにつきましては、今までの方針にはありませんでした、新型コロナウイルス感染症への対応等について委員の方から意見をいただきました。次に今後の活動スケジュール、メトロプラザ公式ホームページの公開について話し合いをしたところであります。委員から出された開館記念事業に係る方針に係る意見等につきましては、1つめ実施期間を開館後からもう少し幅を持たせて「おおむね1年間」を目安とする意見。2つめ新型コロナウイルス感染状況等を鑑み、時期や期間に捉われない開催日程等について検討する。3つめ新型コロナウイルス感染症の影響で、入場制限や開催中止（延期）等の場合に備えた対応等についても検討して演目の選定、出演団体への交渉をすることが望ましいのではないかという意見が出されました。

新年度から第3回以降の会議を開催したいと考えておりますが、10月頃にはある程度の流れについて作っていきたく思います。内容等もしっかり精査した中で、多くの町民に観て、楽しんでいただけるような取り組みをしていきたいと思っております。

【意見】

発言者	内容
伊藤会長	報告3について質疑ありますか。 新型コロナウイルスの拡大状況によって、開館事業は遅れる可能性があります。工事については工期の延長をしましたが、変更した令和4年2月で完了しますか。
建設課	工期は令和4年2月28日に完了としまして、3月中旬頃に完了検査を予定しているところであります。先程、石本建築事務所から説明がありましたが、現在の工事進捗状況につきましては、新型コロナウイルス対策をおこないながら、全事業所最善を尽くしておりますので、順調に進んでいるところであります。新型コロナウイルスの状況については明言できないところですが、完成に向け工事を進めてまいります。
石本建築	新型コロナウイルスの状況は読めないところはありますが、順調に工事は進んでいるところであります。 通常の建物は完成して直ぐに使用することが一般的ですが、今回は完成してから開館まで少し期間をいただいております。理由は大ホールの音響の設定ですとか、調整ですとかおこないます。
アドバイザー	利用の受付はいつごろから始めますか。普通は1年前頃からやります。

社会教育課	開館の日が確定しましたら、1年前から受付開始をする予定で準備しております。受付の方法につきましては指定管理者と教育委員会で協議を進めているところであります。予約につきましては、施設管理システムの導入を予定しており準備を進めているところであります。
アドバイザー	まずは町の行事等を日程に入れてから、一般予約となりますか。
社会教育課	そのように考えております。

3 その他

説明：事務局 林係長

説明要旨	
<p>メトロプラザの工期延長に伴う、都市再生整備計画事業の変更について説明させていただきます。都市再生整備計画はメトロプラザ建設を中心とした計画であり、メトロプラザ建設工事の工期延長により関連する事業につきましても工期の変更が余儀なくされました。建設工事に関連する事業について説明いたします。</p> <p>町道岩見通南1丁目改築事業になります。令和元年度、令和2年度の工事が完了し、現在双方向通行が可能な形になっております。メトロプラザ建設工事に係る建設機械が道路の片側を使用しておりますので、舗装工事を令和4年度でおこない、メトロプラザの開館に併せて双方向の開通を予定しております。</p> <p>次に子ども広場整備事業につきまして説明いたします。当初令和3年度設計、令和4年度施設整備工事を計画しておりましたが、メトロプラザ建設工事工期延長の影響を受け、現在、工事現場事務所が旧ふぁーらいとの周りに設置されております。建築、外構工事完成後の撤収作業等考慮し、子ども広場整備事業の工事開始時期を遅らせ、令和4年度から令和5年度の2カ年で完成を目指し、変更したところであります。</p> <p>こちらのスケジュールにつきましては、現在の予定であり、変更になる場合がありますので申し添えいたします。</p>	

説明：社会教育課 中南係長 指定管理者 小野

説明要旨	
<p>(中南)</p> <p>追加資料で配布させていただきました遠軽町芸術文化交流プラザ WEB サイト開始という資料をご覧ください。</p> <p>指定管理者であります商工会議所とは令和2年度から令和5年度までの4年間の指定管理期間におきまして、今後の開館準備、開館時の運用について管理業務委託しております。令和2年度の成果品といたしましてWEBサイトの公開準備が概ね整ったので、指定管理者の小野から説明いたします。</p> <p>(小野)</p> <p>来年のオープンに向けましてホームページの作製をしました。まだ一般には公開しておりませんが5月広報で折込チラシをおこない一般公開となります。WEBサイトの内容は、1記事の投稿、2予約状況、3施設案内、4料金設定、5ご利用案内です。</p>	

1記事の投稿ではイベント情報、お知らせ、ブログの3種類の内容となります。1番メインとなるのはイベント情報です。ホームページのトップに掲載して多くの方に見てもらえるようにします。お知らせは、運営からのお願いや、新型コロナ対策等イベント以外の報告をします。ブログはプラザの出来事を載せます。読者の期待を高めるような内容にしていきます。今年度はイベントがありませんので、ブログで建設状況等の情報を載せていきたいと思えます。

このサイトはSNSと連携しています。現在はfacebook、Twitter、instagramと連携しサイトと同じものがアップされます。

各部屋の空き状況を○×で表示し、施設を予約するときは空き状況を確認して、予約の電話をするとスムーズにできます。あとはGoogleを活用したカレンダー表示をおこない、イベント情報を公開します。

施設案内では、初めて施設を利用する人のために各部屋を紹介します。完成してから実際の写真を掲載します。その他備品の情報を掲載します。

料金設定では各部屋の貸し出し料金、備品の使用料金を掲載する予定です。

ご利用案内では、施設利用の案内や決まり事等を掲載予定です。

以上、サイトの説明となります。1度サイトをご覧ください。

【意見】

発言者	内容
伊藤会長	その他報告をいただきました。 委員の皆さまからありますか。
社会教育課	説明しましたサイトは見ることは可能ですが、正式には5月の公開となっております。現在はテストで公開ということでご理解願います。
伊藤会長	次回開催について事務局からお願いします。
事務局	次回会議につきましては、案件がありましたら随時開催したいと思っております。 先程太田アドバイザーからもありましたが、現場の見学は安全が確保でき見れるようになりましたら案内をさせていただきます。時期的にはオリンピックが終わったころ、8月、9月くらいに見学をしたいなと思っております。

4 閉会

(午後4時15分 閉会)

第18回遠軽町芸術文化交流プラザ建設検討協議会 出席者一覧

区分	氏名	団体名等	備考
委員	伊藤 榮三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	会長
委員	宮崎 良公	遠軽町自治会連絡協議会	副会長
委員	横田 昌弘	遠軽町文化連盟	
委員	秋田 博	えんがる商工会	
委員	小林 昌樹	えんがる町観光協会	
委員	橋口 理教	遠軽青年会議所	
委員	本田 ちづ子	ダンス教室 ami : Φアミウ	
委員	藤江 昭	遠軽町社会福祉協議会	
委員	井上 幸次	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	高橋 利明	北見地区吹奏楽連盟副理事	
委員	平野 由美子	フラスタジオ・UEDA	
委員	藤田 正明	一般公募、遠軽地区連合会	
委員	大西 定信	元遠軽町文化センター等を考える会委員	
委員	高桑 健次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
アドバイザー	太田 晃正	有限会社 時円プランニング代表取締役	
事務局	佐藤 祐治	総務部長	
事務局	今井 昌幸	総務部企画課長	
事務局	林 幸司	総務部企画課企画担当係長	
オブザーバー	小野寺 正彦	教育部社会教育課長	
オブザーバー	水野 徹	教育部社会教育課主幹	
オブザーバー	中南 秀隆	教育部社会教育社会教育担当係長	
オブザーバー	菊地 浩之	経済部建設課建築担当係長	
オブザーバー	下井 裕人	経済部建設課建築担当	
オブザーバー	巴 章匡	経済部建設課都市計画担当係長	
指定管理者	小野 克弥		
工事監理者	向山 松秀	石本建築事務所顧問	
工事監理者	川上 義人	石本建築事務所建築グループ主任	
計	28名		

欠席

区分	氏名	団体名等	備考
委員	本間 克明	遠軽商工会議所	
委員	平間 喜弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	